（財）財務会計基準機構会員

平成20年7月25日

各　　位

会　社　名　田崎真珠株式会社
代 表 者 名　代表取締役社長　田崎征次郎
コード番号　　7968　東証・大証一部
問 合 せ 先　常務取締役管理本部長　明石靖彦
電 話 番 号　078-302-3321

（訂正）「平成20年10月期中間決算短信」の訂正及び追加に関するお知らせ

平成20年６月20日に発表いたしました「平成２０年１０月期中間決算短信」の記載事項につきまして、発表日以降の監査法人による監査の経過で一部訂正及び追加がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、訂正箇所及び追加箇所につきましては、各々下線を付して表示しております。

記

Ⅰ.訂正理由

固定資産の減損損失計上及び繰延税金資産の回収可能性の見積もりにあたり、処分予定資産の正味売却価額及び課税所得の発生見込額の査定をより保守的に見積もることが適正であると判断したため、及び、一部記載誤りがあったためであります。

Ⅱ.追加理由

前掲の訂正により、借入金に付されている財務制限条項に抵触する事実が明らかになったため、該当事項に対する注記を追加いたします。

Ⅲ.訂正及び追加箇所

１．１ページ　「20年４月中間期の連結業績」「(1)連結経営成績」

【訂正前】

(1)連結経営成績　　(%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年 4月中間期	15,994	7.8	500	△17.0	137	16.1	△2,621	―
19年 4月中間期	14,831	0.4	602	△53.7	118	△83.7	△3,221	―
19年10月期	30,211	―	1,270	―	564	―	△2,030	―

	１株当たり中間(当期)純利益	潜在株式調整後１株当たり中間(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年 4月中間期	△ 72 77	―
19年 4月中間期	△ 86 49	―
19年10月期	△ 55 07	―

(参考)持分法投資損益　20年4月中間期　― 百万円　19年4月中間期　― 百万円　19年10月期　― 百万円

【訂正後】

(1)連結経営成績　　(%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年 4月中間期	15,994	7.8	500	△17.0	137	16.1	△3,190	―
19年 4月中間期	14,831	0.4	602	△53.7	118	△83.7	△3,221	―
19年10月期	30,211	―	1,270	―	564	―	△2,030	―

	１株当たり中間(当期)純利益	潜在株式調整後１株当たり中間(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年 4月中間期	△ 88 55	―
19年 4月中間期	△ 86 49	―
19年10月期	△ 55 07	―

(参考)持分法投資損益　20年4月中間期　― 百万円　19年4月中間期　― 百万円　19年10月期　― 百万円

2．1ページ　「20年4月中間期の連結業績」「(2)連結財政状態」

【訂正前】
(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円　銭
20年 4月中間期	54,055	30,582	56.6	848　99
19年 4月中間期	68,947	33,464	48.5	898　64
19年10月期	63,800	33,725	52.9	936　13

(参考)自己資本　20年4月中間期 30,582百万円　19年4月中間期 33,464百万円　19年10月期 33,725百万円

【訂正後】
(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円　銭
20年 4月中間期	53,446	30,014	56.2	833　21
19年 4月中間期	68,947	33,464	48.5	898　64
19年10月期	63,800	33,725	52.9	936　13

(参考)自己資本　20年4月中間期 30,014百万円　19年4月中間期 33,464百万円　19年10月期 33,725百万円

3．1ページ　「20年10月期の連結業績予想」

【訂正前】

(%表示は対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円　%	百万円　%	百万円　%	百万円　%	円　銭
通期	30,600　2.6	1,000　25.9	500　77.1	△ 2,300　―	△ 63　84

【訂正後】

(%表示は対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円　%	百万円　%	百万円　%	百万円　%	円　銭
通期	30,600　2.6	1,000　25.9	500　77.1	△ 2,850　―	△ 79　11

4．2ページ　「(参考) 個別業績の概要」「1．20年4月中間期の個別業績」「(1)個別経営成績」

【訂正前】
(1)個別経営成績　　(%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年 4月中間期	15,171	8.9	102	△71.9	△ 25	―	△ 2,614	―
19年 4月中間期	13,935	△ 0.9	364	△62.8	273	△67.6	△ 2,693	―
19年10月期	28,641	―	553	―	230	―	△ 1,873	―

	1株当たり中間(当期)純利益
	円 銭
20年 4月中間期	△ 72 56
19年 4月中間期	△ 72 31
19年10月期	△ 50 80

【訂正後】
(1)個別経営成績　　(%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年 4月中間期	15,171	8.9	102	△71.9	△ 25	―	△ 3,182	―
19年 4月中間期	13,935	△ 0.9	364	△62.8	273	△67.6	△ 2,693	―
19年10月期	28,641	―	553	―	230	―	△ 1,873	―

	1株当たり中間(当期)純利益
	円 銭
20年 4月中間期	△ 88 34
19年 4月中間期	△ 72 31
19年10月期	△ 50 80

5．2ページ　「(参考) 個別業績の概要」「1．20年4月中間期の個別業績」「(2)個別財政状態」

【訂正前】
(2)個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年 4月中間期	54,298	31,348	57.7	870 26
19年 4月中間期	69,115	34,348	49.7	922 40
19年10月期	63,924	34,303	53.7	952 18

(参考)自己資本　20年4月中間期 31,348百万円　19年4月中間期 34,348百万円　19年10月期 34,303百万円

【訂正後】
(2)個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年 4月中間期	53,689	30,780	57.3	854 47
19年 4月中間期	69,115	34,348	49.7	922 40
19年10月期	63,924	34,303	53.7	952 18

(参考)自己資本　20年4月中間期 30,780百万円　19年4月中間期 34,348百万円　19年10月期 34,303百万円

6．2ページ　「(参考) 個別業績の概要」「2．20年10月期の個別業績予想」

【訂正前】

(%表示は対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通期	29,000 1.3	500 △ 9.7	200 △13.1	△ 2,500 ―	△ 69 40

【訂正後】

(%表示は対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通期	29,000 1.3	500 △ 9.7	200 △13.1	△ 3,050 ―	△ 84 66

7．3ページ　「1．経営成績」「(1)経営成績に関する分析」

【訂正前】

(当中間期の経営成績)

～省略～

（１４行目）

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は159億94百万円（前年同期比107.8%）、経常利益は1億37百万円（同116.1%）となりました。特別損益におきましては、特別利益に投資有価証券売却益1億15百万円及び役員退職慰労引当金戻入益3億90百万円、特別損失に固定資産の減損損失1億29百万円を計上したこと等により、税金等調整前中間純利益は4億1百万円となりました。

中間純利益におきましては、法人税等調整額に繰延税金資産の取崩し額29億11百万円を計上したため、26億21百万円の中間純損失（前年同期は32億21百万円の損失）となりました。これは、将来の期間に繰延べる税金部分を判断する「会計基準」に従って処理したものであります。

～省略～

【訂正後】

(当中間期の経営成績)

～省略～

（１４行目）

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は159億94百万円（前年同期比107.8%）、経常利益は1億37百万円（同116.1%）となりました。特別損益におきましては、特別利益に投資有価証券売却益1億15百万円及び役員退職慰労引当金戻入益3億90百万円、特別損失に固定資産の減損損失5億84百万円を計上したこと等により、税金等調整前中間純損失は53百万円となりました。

中間純利益におきましては、法人税等調整額に繰延税金資産の取崩し額30億25百万円を計上したため、31億90百万円の中間純損失（前年同期は32億21百万円の損失）となりました。これは、将来の期間に繰延べる税金部分を判断する「会計基準」に従って処理したものであります。

～省略～

8．4ページ　「1．経営成績」「(2)財政状態に関する分析」

【訂正前】

(資産、負債、純資産及びキャッシュ・フローの状況に関する分析)

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、税金等調整前中間純損失4億1百万円に、減価償却費2億95百万円、棚卸資産の減少額25億36百万円、減損損失1億29百万円、売上債権の減少額9億30百万円、仕入債務の増加額3億29百万円などを加え、法人税等の支払額10億20百万円などを差引き、33億12百万円の増加（前年同期は7億27百万円の減少）となりました。

～省略～

(参考)キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成18年10月期 中間	平成19年10月期 中間	平成20年10月期 中間	平成18年10月期 期末	平成19年10月期 期末
自己資本比率	43.7 %	48.5 %	56.4 %	44.9 %	52.9%
時価ベース自己資本比率	30.8 %	30.1 %	34.9 %	24.4 %	24.8%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	―	―	2.3 年	36.1 年	―
インタレスト・カバレッジ・レシオ	―	―	14.1 倍	1.2 倍	―

【訂正後】

(資産、負債、純資産及びキャッシュ・フローの状況に関する分析)

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、税金等調整前中間純損失53百万円に、減価償却費2億95百万円、棚卸資産の減少額25億36百万円、減損損失5億84百万円、売上債権の減少額9億30百万円、仕入債務の増加額3億29百万円などを加え、法人税等の支払額10億20百万円などを差引き、33億12百万円の増加（前年同期は7億27百万円の減少）となりました。

～省略～

(参考)キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成18年10月期 中間	平成19年10月期 中間	平成20年10月期 中間	平成18年10月期 期末	平成19年10月期 期末
自己資本比率	43.7 %	48.5 %	56.2 %	44.9 %	52.9%
時価ベース自己資本比率	30.8 %	30.1 %	35.5 %	24.4 %	24.8%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	―	―	2.3 年	36.1 年	―
インタレスト・カバレッジ・レシオ	―	―	14.1 倍	1.2 倍	―

9．8ページ　「4．中間連結財務諸表等」「(1)中間連結貸借対照表」（資産の部）

【訂正前】

期別 / 科目	前中間連結会計期間末（平成19年４月30日）		当中間連結会計期間末（平成20年４月30日）		前連結会計年度 要約連結貸借対照表（平成19年10月31日）	
	金額(百万円)	構成比%	金額(百万円)	構成比%	金額(百万円)	構成比%
（資産の部）						
Ⅰ 流動資産						
現金及び預金	4,709		1,722		3,969	
受取手形及び売掛金	3,091		2,359		3,297	
棚卸資産	33,312		28,714		31,396	
繰延税金資産	3,667		674		2,244	
その他	2,368		1,662		1,969	
貸倒引当金	△ 144		△ 64		△ 132	
流動資産合計	47,003	68.2	35,067	64.9	42,744	67.0
Ⅱ 固定資産						
① 有形固定資産						
建物及び構築物	7,294		7,022		7,233	
土地	7,094		7,031		7,094	
その他	1,010		954		1,014	
有形固定資産合計	15,399	22.3	15,008	27.7	15,343	24.1
② 無形固定資産	147	0.2	140	0.3	143	0.2
③投資その他の資産						
投資有価証券	2,858		922		1,623	
その他	3,818		3,020		4,063	
貸倒引当金	△ 297		△ 104		△ 133	
投資その他の資産合計	6,379	9.3	3,838	7.1	5,554	8.7
固定資産合計	21,925	31.8	18,987	35.1	21,040	33.0
Ⅲ 繰延資産	18	0.0	―	―	15	0.0
資産合計	68,947	100.0	54,055	100.0	63,800	100.0

【訂正後】

期別 / 科目	前中間連結会計期間末（平成19年４月30日）		当中間連結会計期間末（平成20年４月30日）		前連結会計年度 要約連結貸借対照表（平成19年10月31日）	
	金額(百万円)	構成比%	金額(百万円)	構成比%	金額(百万円)	構成比%
（資産の部）						
Ⅰ 流動資産						
現金及び預金	4,709		1,722		3,969	
受取手形及び売掛金	3,091		2,359		3,297	
棚卸資産	33,312		28,714		31,396	
繰延税金資産	3,667		520		2,244	
その他	2,368		1,662		1,969	
貸倒引当金	△ 144		△ 64		△ 132	
流動資産合計	47,003	68.2	34,913	65.3	42,744	67.0
Ⅱ 固定資産						
① 有形固定資産						
建物及び構築物	7,294		6,682		7,233	
土地	7,094		6,916		7,094	
その他	1,010		954		1,014	
有形固定資産合計	15,399	22.3	14,553	27.2	15,343	24.1
② 無形固定資産	147	0.2	140	0.3	143	0.2
③投資その他の資産						
投資有価証券	2,858		922		1,623	
その他	3,818		3,020		4,063	
貸倒引当金	△ 297		△ 104		△ 133	
投資その他の資産合計	6,379	9.3	3,838	7.2	5,554	8.7
固定資産合計	21,925	31.8	18,532	34.7	21,040	33.0
Ⅲ 繰延資産	18	0.0	―	―	15	0.0
資産合計	68,947	100.0	53,446	100.0	63,800	100.0

１０．9ページ　「４．中間連結財務諸表等」「(1)中間連結貸借対照表」（負債の部）（純資産の部）

【訂正前】

期別 / 科目	前中間連結会計期間末（平成19年４月30日）		当中間連結会計期間末（平成20年４月30日）		前連結会計年度 要約連結貸借対照表（平成19年10月31日）	
	金額(百万円)	構成比%	金額(百万円)	構成比%	金額(百万円)	構成比%
（負債の部）						
Ⅰ 流動負債						
支払手形及び買掛金	770		493		239	
短期借入金	6,622		3,172		5,786	
一年内返済予定の長期借入金	6,402		3,355		5,284	
未払法人税等	3,896		184		1,059	
その他	1,702		1,269		1,422	
流動負債合計	19,393	28.1	8,474	15.7	13,792	21.6
Ⅱ 固定負債						
社債	1,500		―		1,500	
長期借入金	7,625		8,390		7,780	
退職給付引当金	5,158		5,024		5,175	
役員退職慰労引当金	377		―		390	
繰延税金負債	―		165		―	
再評価に係る繰延税金負債	1,417		1,392		1,417	
その他	11		26		17	
固定負債合計	16,090	23.4	14,998	27.7	16,281	25.5
負債合計	35,483	51.5	23,472	43.4	30,074	47.1
（純資産の部）						
Ⅰ 株主資本						
資本金	16,664	24.2	16,664	30.8	16,664	26.1
資本剰余金	16,361	23.7	16,211	30.0	16,212	25.4
利益剰余金	△ 1,206	△ 1.8	△ 2,743	△ 5.0	△ 15	△ 0.0
自己株式	△ 205	△ 0.3	△ 789	△ 1.5	△ 788	△ 1.2
株主資本合計	31,614	45.8	29,343	54.3	32,073	50.3
Ⅱ 評価・換算差額等						
その他有価証券評価差額金	379	0.6	50	0.1	246	0.4
土地再評価差額金	1,287	1.8	1,249	2.3	1,287	2.0
為替換算調整勘定	183	0.3	△ 61	△ 0.1	119	0.2
評価・換算差額金等合計	1,849	2.7	1,239	2.3	1,652	2.6
純資産合計	33,464	48.5	30,582	56.6	33,725	52.9
負債純資産合計	68,947	100.0	54,055	100.0	63,800	100.0

【訂正後】

期別 / 科目	前中間連結会計期間末（平成19年４月30日）		当中間連結会計期間末（平成20年４月30日）		前連結会計年度 要約連結貸借対照表（平成19年10月31日）	
	金額(百万円)	構成比%	金額(百万円)	構成比%	金額(百万円)	構成比%
（負債の部）						
Ⅰ 流動負債						
支払手形及び買掛金	770		493		239	
短期借入金	6,622		3,172		5,786	
一年内返済予定の長期借入金	6,402		3,355		5,284	
未払法人税等	3,896		184		1,059	
その他	1,702		1,269		1,422	
流動負債合計	19,393	28.1	8,474	15.8	13,792	21.6
Ⅱ 固定負債						
社債	1,500		－		1,500	
長期借入金	7,625		8,390		7,780	
退職給付引当金	5,158		5,024		5,175	
役員退職慰労引当金	377		－		390	
繰延税金負債	－		165		－	
再評価に係る繰延税金負債	1,417		1,351		1,417	
その他	11		26		17	
固定負債合計	16,090	23.4	14,957	28.0	16,281	25.5
負債合計	35,483	51.5	23,431	43.8	30,074	47.1
（純資産の部）						
Ⅰ 株主資本						
資本金	16,664	24.2	16,664	31.2	16,664	26.1
資本剰余金	16,361	23.7	16,211	30.3	16,212	25.4
利益剰余金	△ 1,206	△ 1.8	△ 3,253	△ 6.0	△ 15	△ 0.0
自己株式	△ 205	△ 0.3	△ 789	△ 1.5	△ 788	△ 1.2
株主資本合計	31,614	45.8	28,834	54.0	32,073	50.3
Ⅱ 評価・換算差額等						
その他有価証券評価差額金	379	0.6	50	0.1	246	0.4
土地再評価差額金	1,287	1.8	1,190	2.2	1,287	2.0
為替換算調整勘定	183	0.3	△ 61	△ 0.1	119	0.2
評価・換算差額金等合計	1,849	2.7	1,179	2.2	1,652	2.6
純資産合計	33,464	48.5	30,014	56.2	33,725	52.9
負債純資産合計	68,947	100.0	53,446	100.0	63,800	100.0

１１．10ページ　「４．中間連結財務諸表等」「(2)中間連結損益計算書」

【訂正前】

科目＼期別	前中間連結会計期間 (自　平成18年11月１日 至　平成19年４月30日)		当中間連結会計期間 (自　平成19年11月１日 至　平成20年４月30日)		前連結会計年度 要約連結損益計算書 (自　平成18年11月１日 至　平成19年10月31日)	
	金額(百万円)	百分比%	金額(百万円)	百分比%	金額(百万円)	百分比%
Ⅰ 売上高	14,831	100.0	15,994	100.0	30,211	100.0
Ⅱ 売上原価	7,685	51.8	9,004	56.3	15,751	52.1
売上総利益	7,146	48.2	6,990	43.7	14,459	47.9
Ⅲ 販売費及び一般管理費	6,544	44.1	6,490	40.6	13,189	43.7
営業利益	602	4.1	500	3.1	1,270	4.2
Ⅳ 営業外収益	71	0.4	107	0.7	165	0.6
受取利息	10		11		26	
受取配当金	3		7		27	
為替差益	20		―		―	
雑収入	36		88		111	
Ⅴ 営業外費用	555	3.7	469	2.9	871	2.9
支払利息	440		250		723	
為替差損	―		139		7	
雑損失	114		78		140	
経常利益	118	0.8	137	0.9	564	1.9
Ⅵ 特別利益	9,967	67.2	575	3.6	10,083	33.4
固定資産売却益	9,933		2		9,934	
投資有価証券売却益	―		115		―	
貸倒引当金戻入益	34		67		66	
役員退職慰労引当金戻入益	―		390		―	
その他	―		―		83	
Ⅶ 特別損失	11,492	77.5	311	2.0	12,467	41.3
固定資産除売却損	1,909		44		1,924	
減損損失	1,965		129		1,965	
投資有価証券評価損	51		―		51	
養殖貝異常斃死損	―		―		336	
棚卸資産評価損	7,399		―		7,947	
その他	167		138		242	
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間(当期)純損失(△)	△ 1,406	△ 9.5	401	2.5	△ 1,819	△ 6.0
法人税、住民税及び事業税	3,766	25.4	37	0.2	1,218	4.0
法人税等調整額	△ 1,951	△13.2	2,985	18.7	△ 1,008	△ 3.3
少数株主利益	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中間(当期)純損失(△)	△ 3,221	△21.7	△ 2,621	△16.4	△ 2,030	△ 6.7

【訂正後】

科目＼期別	前中間連結会計期間 (自　平成18年11月１日 至　平成19年４月30日)		当中間連結会計期間 (自　平成19年11月１日 至　平成20年４月30日)		前連結会計年度 要約連結損益計算書 (自　平成18年11月１日 至　平成19年10月31日)	
	金額(百万円)	百分比%	金額(百万円)	百分比%	金額(百万円)	百分比%
Ⅰ 売上高	14,831	100.0	15,994	100.0	30,211	100.0
Ⅱ 売上原価	7,685	51.8	9,004	56.3	15,751	52.1
売上総利益	7,146	48.2	6,990	43.7	14,459	47.9
Ⅲ 販売費及び一般管理費	6,544	44.1	6,490	40.6	13,189	43.7
営業利益	602	4.1	500	3.1	1,270	4.2
Ⅳ 営業外収益	71	0.4	107	0.7	165	0.6
受取利息	10		11		26	
受取配当金	3		7		27	
為替差益	20		―		―	
雑収入	36		88		111	
Ⅴ 営業外費用	555	3.7	469	2.9	871	2.9
支払利息	440		250		723	
為替差損	―		139		7	
雑損失	114		78		140	
経常利益	118	0.8	137	0.9	564	1.9
Ⅵ 特別利益	9,967	67.2	575	3.6	10,083	33.4
固定資産売却益	9,933		2		9,934	
投資有価証券売却益	―		115		―	
貸倒引当金戻入益	34		67		66	
役員退職慰労引当金戻入益	―		390		―	
その他	―		―		83	
Ⅶ 特別損失	11,492	77.5	766	4.8	12,467	41.3
固定資産除売却損	1,909		44		1,924	
減損損失	1,965		584		1,965	
投資有価証券評価損	51		―		51	
養殖員異常斃死損	―		―		336	
棚卸資産評価損	7,399		―		7,947	
その他	167		138		242	
税金等調整前中間(当期)純損失(△)	△ 1,406	△ 9.5	△ 53	△ 0.3	△ 1,819	△ 6.0
法人税、住民税及び事業税	3,766	25.4	37	0.2	1,218	4.0
法人税等調整額	△ 1,951	△13.2	3,098	19.4	△ 1,008	△ 3.3
少数株主利益	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中間(当期)純損失(△)	△ 3,221	△21.7	△ 3,190	△19.9	△ 2,030	△ 6.7

１２．11ページ　「４．中間連結財務諸表等」「(3)中間連結株主資本等変動計算書」

【訂正前】

(3)中間連結株主資本等変動計算書

当中間連結会計期間（自 平成19年11月1日　至 平成20年4月30日）　（単位：百万円）

	株主資本					評価・換算差額等				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計	
平成19年10月31日残高	16,664	16,212	△15	△788	32,073	246	1,287	119	1,652	33,725
中間連結会計期間中の変動額										
剰余金の配当			△144		△144					△144
土地再評価差額金取崩			37		37					37
中間純損失(△)			△2,621		△2,621					△2,621
自己株式の取得				△0	△0					△0
自己株式の処分		△0		－	△0					△0
株主資本以外の項目の中間連結会計期間変動額(純額)						△195	△37	△180	△413	△413
中間連結会計期間中の変動額合計	－	△0	△2,728	△0	△2,729	△195	△37	△180	△413	△3,142
平成20年4月30日残高	16,664	16,211	△2,743	△789	29,343	50	1,249	△61	1,239	30,582

【訂正後】

(3)中間連結株主資本等変動計算書

当中間連結会計期間（自 平成19年11月1日　至 平成20年4月30日）　（単位：百万円）

	株主資本					評価・換算差額等				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計	
平成19年10月31日残高	16,664	16,212	△15	△788	32,073	246	1,287	119	1,652	33,725
中間連結会計期間中の変動額										
剰余金の配当			△144		△144					△144
土地再評価差額金取崩			96		96					96
中間純損失(△)			△3,190		△3,190					△3,190
自己株式の取得				△2	△2					△2
自己株式の処分		△0		2	1					1
株主資本以外の項目の中間連結会計期間変動額(純額)						△195	△96	△180	△472	△472
中間連結会計期間中の変動額合計	－	△0	△3,237	△0	△3,238	△195	△96	△180	△472	△3,711
平成20年4月30日残高	16,664	16,211	△3,253	△789	28,834	50	1,190	△61	1,179	30,014

１３．13ページ　「４．中間連結財務諸表等」「(4)中間連結キャッシュ・フロー計算書」

【訂正前】

(4)中間連結キャッシュ・フロー計算書

科目＼期別	前中間連結会計期間 (自 平成18年11日１日 至 平成19年４月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年11日１日 至 平成20年４月30日)	前連結会計年度の要約連結キャッシュ・フロー計算書 (自 平成18年11日１日 至 平成19年10月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
Ⅰ　営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間(当期)純損失(△)	△ 1,406	401	△ 1,819
減価償却費	294	295	582
減損損失	1,965	129	1,965
貸倒引当金の減少額	△ 91	△ 96	△ 267

～省略～

【訂正後】

(4)中間連結キャッシュ・フロー計算書

科目＼期別	前中間連結会計期間 (自 平成18年11日１日 至 平成19年４月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年11日１日 至 平成20年４月30日)	前連結会計年度の要約連結キャッシュ・フロー計算書 (自 平成18年11日１日 至 平成19年10月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
Ⅰ　営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前中間(当期)純損失(△)	△ 1,406	△ 53	△ 1,819
減価償却費	294	295	582
減損損失	1,965	584	1,965
貸倒引当金の減少額	△ 91	△ 96	△ 267

～省略～

１４．14ページ　継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況

【追加前】

当社グループは、過去３期及び当中間連結会計期間において当期純損失の計上しております。そのことに起因して平成20年年初から多くの取引金融機関から資金提供や借入金の借換について、対応を受けられない状態が続き、当中間連結会計期間末まで仕入の抑制や資産の売却など種々の自助努力により資金繰りを行ってまいりました。しかしながら今後においても借入金の約定弁済が続き、手許流動性も薄く、引続き継続企業の前提に関する重要な疑義が存在しております。

当社グループは、当該状況を解消すべく、引続き仕入の削減、遊休不動産並びに有価証券その他債権の流動化等により必要な資金の確保に努めております。また、販売部門・生産部門間の商品開発及び商品情報の意思疎通の改善、養殖部門の独立採算強化、国際部門のさらなる充実、不採算店舗の整理と新規出店及びリニューアル、販売費及び一般管理費と生産コストの削減等の経営構造改革を推進しております。

さらに、このような対応と経営構造改革につき取引金融機関のご理解を得て、今後の継続的なご支援を要請いたしております。

中間連結財務諸表は継続企業を前提として作成されており、このような重要な疑義の影響を連結財務諸表には反映しておりません。

【追加後】

当社グループは、過去３期及び当中間連結会計期間において当期純損失の計上しております。そのことに起因して平成20年年初から多くの取引金融機関から資金提供や借入金の借換について、対応を受けられない状態が続き、当中間連結会計期間末まで仕入の抑制や資産の売却など種々の自助努力により資金繰りを行ってまいりました。しかしながら今後においても借入金の約定弁済が続き、手許流動性も薄く、加えて当中間連結会計期間末における連結及び単体の自己資本額が借入金のうち長期借入金2,620百万円の財務制限条項に抵触することになり、引続き継続企業の前提に関する重要な疑義が存在しております。

当社グループは、当該状況を解消すべく、引続き仕入の削減、遊休不動産並びに有価証券その他債権の流動化等により必要な資金の確保に努めております。また、販売部門・生産部門間の商品開発及び商品情報の意思疎通の改善、養殖部門の独立採算強化、国際部門のさらなる充実、不採算店舗の整理と新規出店及びリニューアル、販売費及び一般管理費と生産コストの削減等の経営構造改革を推進しております。

さらに、このような対応と経営構造改革につき取引金融機関のご理解を得て、併せて、借入金の借入先金融機関と期限の利益喪失の免除について協議を行うとともに、今後の継続的なご支援を要請いたしております。

中間連結財務諸表は継続企業を前提として作成されており、このような重要な疑義の影響を連結財務諸表には反映しておりません。

１５．15ページ　「注記事項」「①中間連結貸借対照表関係」

【追加前】

①中間連結貸借対照表関係

	（当中間連結会計期	（前中間連結会計期	（前連結会計年度）
1.有形固定資産の減価償却累計額	15,511百万円	15,306百万円	15,332百万円

2.財務制限条項

借入金のうち10,110百万円には、財務制限条項がついており、下記の条項に抵触した場合、該当する借入先に対し一括返済することになっております。（複数ある場合は、条件の厳しい方を記載しております。）

(1)連結又は単体が経常損失となった場合(中間期を除く)

(2)単体の自己資本額が、31,000百万円を下回った場合

(3)連結の自己資本額が、30,500百万円を下回った場合

(4)連結又は単体のネット有利子負債比率（有利子負債から現金及び預金を控除した額の資本合計金額に対する比率）が0.7倍を上回った場合(中間期を除く)

(5)連結の期末たな卸資産額が、平成20年10月期末31,000百万円、平成21年10月期末30,000百万円を上回った場合

単位未満は切り捨てて表示しております。

【追加後】

①中間連結貸借対照表関係

	（当中間連結会計期	（前中間連結会計期	（前連結会計年度）
1.有形固定資産の減価償却累計額	15,511百万円	15,306百万円	15,332百万円

2.財務制限条項

借入金のうち10,110百万円には、財務制限条項がついており、下記の条項に抵触した場合、該当する借入先に対し一括返済することになっております。（複数ある場合は、条件の厳しい方を記載しております。）

(1)連結又は単体が経常損失となった場合(中間期を除く)

(2)単体の自己資本額が、31,000百万円を下回った場合

(3)連結の自己資本額が、30,500百万円を下回った場合

(4)連結又は単体のネット有利子負債比率（有利子負債から現金及び預金を控除した額の資本合計金額に対する比率）が0.7倍を上回った場合(中間期を除く)

(5)連結の期末たな卸資産額が、平成20年10月期末31,000百万円、平成21年10月期末30,000百万円を上回った場合

（追加情報）当中間連結会計期間末において連結の自己資本額が300億14百万円及び単体の自己資本額が307億80百万円となったため、財務制限条項に抵触することとなりました。なお、借入金の借入先金融機関と期限の利益喪失の免除について協議を行っております。

単位未満は切り捨てて表示しております。

１６．15ページ　「注記事項」「②中間連結損益計算書関係」

【訂正前】

②中間連結損益計算書関係

減損損失

当中間連結会計期間において、以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

(場　所)	(用　途)	(種類)	(減 損 損 失)
神戸市中央区	遊休資産	土地等	129百万円

単位未満は切り捨てて表示しております。

【訂正後】

②中間連結損益計算書関係

減損損失

当中間連結会計期間において、以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

(場　所)	(用　途)	(種類)	(減 損 損 失)
神戸市中央区	遊休資産	土地等	584百万円

単位未満は切り捨てて表示しております。

１７．18ページ　「１株当たり情報」

【訂正前】

１株当たり情報

前中間連結会計期間 （自 平成18年11日１日 至 平成19年４月30日）	当中間連結会計期間 （自 平成19年11日１日 至 平成20年４月30日）	前連結会計年度 （自 平成18年11日１日 至 平成19年10月31日）
１株当たり純資産額　898円64銭 １株当たり中間純損失　86円49銭 なお、潜在株式調整後１株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	１株当たり純資産額　848円99銭 １株当たり中間純損失　72円77銭 なお、潜在株式調整後１株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	１株当たり純資産額　936円13銭 １株当たり当期純損失　55円07銭 なお、潜在株式調整後１株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) １株当たり中間（当期）純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前中間連結会計期間 （自 平成18年11日１日 至 平成19年４月30日）	当中間連結会計期間 （自 平成19年11日１日 至 平成20年４月30日）	前連結会計年度 （自 平成18年11日１日 至 平成19年10月31日）
中間（当期）純損失（百万円）	△ 3,221	△ 2,621	△ 2,030
普通株主に帰属しない金額（百万円）	―	―	―
普通株式に係る中間（当期）純損失（百万円）	△ 3,221	△ 2,621	△ 2,030
期中平均株式数　（株）	37,245,810	36,024,636	36,869,971

【訂正後】

１株当たり情報

前中間連結会計期間 （自 平成18年11日１日 至 平成19年４月30日）	当中間連結会計期間 （自 平成19年11日１日 至 平成20年４月30日）	前連結会計年度 （自 平成18年11日１日 至 平成19年10月31日）
１株当たり純資産額　898円64銭 １株当たり中間純損失　86円49銭 なお、潜在株式調整後１株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	１株当たり純資産額　833円21銭 １株当たり中間純損失　88円55銭 なお、潜在株式調整後１株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	１株当たり純資産額　936円13銭 １株当たり当期純損失　55円07銭 なお、潜在株式調整後１株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) １株当たり中間（当期）純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前中間連結会計期間 （自 平成18年11日１日 至 平成19年４月30日）	当中間連結会計期間 （自 平成19年11日１日 至 平成20年４月30日）	前連結会計年度 （自 平成18年11日１日 至 平成19年10月31日）
中間（当期）純損失（百万円）	△ 3,221	△ 3,190	△ 2,030
普通株主に帰属しない金額（百万円）	―	―	―
普通株式に係る中間（当期）純損失（百万円）	△ 3,221	△ 3,190	△ 2,030
期中平均株式数　（株）	37,245,810	36,024,636	36,869,971

１８．19ページ　「５．中間個別財務諸表」「(1)中間貸借対照表」（資産の部）

【訂正前】

科目＼期別	前中間会計期間末（平成19年４月30日）		当中間会計期間末（平成20年４月30日）		前事業年度の要約貸借対照表（平成19年10月31日）	
	金額(百万円)	構成比%	金額(百万円)	構成比%	金額(百万円)	構成比%
（資産の部）						
Ⅰ 流動資産						
現金及び預金	4,148		1,095		3,348	
受取手形	252		88		205	
売掛金	3,277		2,716		3,617	
棚卸資産	31,454		26,797		29,374	
繰延税金資産	3,615		671		2,195	
その他	2,752		1,725		1,979	
貸倒引当金	△ 575		△ 107		△ 171	
流動資産合計	44,925	65.0	32,987	60.8	40,551	63.4
Ⅱ 固定資産						
① 有形固定資産						
建物	6,631		6,405		6,590	
土地	7,627		7,564		7,627	
その他	1,027		1,010		1,048	
有形固定資産合計	15,286	22.1	14,981	27.5	15,266	23.9
② 無形固定資産	39	0.1	38	0.1	39	0.1
③投資その他の資産						
投資有価証券	5,244		3,313		4,064	
その他	3,900		3,084		4,123	
貸倒引当金	△ 299		△ 106		△ 136	
投資その他の資産合計	8,845	12.8	6,291	11.6	8,052	12.6
固定資産合計	24,171	35.0	21,311	39.2	23,357	36.6
Ⅲ 繰延資産	18	0.0	－	0.0	15	0.0
資産合計	69,115	100.0	54,298	100.0	63,924	100.0

【訂正後】

科目＼期別	前中間会計期間末（平成19年４月30日）		当中間会計期間末（平成20年４月30日）		前事業年度の要約貸借対照表（平成19年10月31日）	
	金額(百万円)	構成比%	金額(百万円)	構成比%	金額(百万円)	構成比%
（資産の部）						
Ⅰ 流動資産						
現金及び預金	4,148		1,095		3,348	
受取手形	252		88		205	
売掛金	3,277		2,716		3,617	
棚卸資産	31,454		26,797		29,374	
繰延税金資産	3,615		517		2,195	
その他	2,752		1,725		1,979	
貸倒引当金	△ 575		△ 107		△ 171	
流動資産合計	44,925	65.0	32,832	61.2	40,551	63.4
Ⅱ 固定資産						
① 有形固定資産						
建物	6,631		6,065		6,590	
土地	7,627		7,449		7,627	
その他	1,027		1,010		1,048	
有形固定資産合計	15,286	22.1	14,526	27.0	15,266	23.9
② 無形固定資産	39	0.1	38	0.1	39	0.1
③投資その他の資産						
投資有価証券	5,244		3,313		4,064	
その他	3,900		3,084		4,123	
貸倒引当金	△ 299		△ 106		△ 136	
投資その他の資産合計	8,845	12.8	6,291	11.7	8,052	12.6
固定資産合計	24,171	35.0	20,856	38.8	23,357	36.6
Ⅲ 繰延資産	18	0.0	－	－	15	0.0
資産合計	69,115	100.0	53,689	100.0	63,924	100.0

１９．20ページ　「５．中間個別財務諸表」「(1)中間貸借対照表」（負債の部）（純資産の部）

【訂正前】

期別 / 科目	前中間会計期間末（平成19年４月30日）		当中間会計期間末（平成20年４月30日）		前事業年度の要約貸借対照表（平成19年10月31日）	
	金額(百万円)	構成比%	金額(百万円)	構成比%	金額(百万円)	構成比%
（負債の部）						
Ⅰ 流動負債						
支払手形	117		18		－	
買掛金	488		332		241	
短期借入金	6,210		2,973		5,410	
一年内返済予定の長期借入金	6,402		3,355		5,284	
未払法人税等	3,797		103		1,049	
その他	1,671		1,228		1,363	
流動負債合計	18,686	27.0	8,011	14.8	13,348	20.9
Ⅱ 固定負債						
社債	1,500		－		1,500	
長期借入金	7,625		8,390		7,780	
退職給付引当金	5,158		5,024		5,176	
役員退職慰労引当金	377		－		390	
繰延税金負債	－		124		－	
再評価に係る繰延税金負債	1,417		1,392		1,417	
その他	0		6		6	
固定負債合計	16,079	23.3	14,938	27.5	16,271	25.4
負債合計	34,766	50.3	22,949	42.3	29,620	46.3
（純資産の部）						
Ⅰ 株主資本						
資本金	16,664	24.1	16,664	30.7	16,664	26.0
資本剰余金	16,361	23.7	16,211	29.9	16,212	25.4
利益剰余金	△ 138	△ 0.2	△2,038	△ 3.8	681	1.1
自己株式	△ 205	△ 0.3	△ 789	△ 1.5	△ 788	△ 1.2
株主資本合計	32,682	47.3	30,048	55.3	32,770	51.3
Ⅱ 評価・換算差額等						
その他有価証券評価差額金	379	0.5	50	0.1	246	0.4
土地再評価差額金	1,287	1.9	1,249	2.3	1,287	2.0
評価・換算差額金等合計	1,666	2.4	1,300	2.4	1,533	2.4
純資産合計	34,348	49.7	31,348	57.7	34,303	53.7
負債純資産合計	69,115	100.0	54,298	100.0	63,924	100.0

【訂正後】

科目＼期別	前中間会計期間末（平成19年４月30日）		当中間会計期間末（平成20年４月30日）		前事業年度の要約貸借対照表（平成19年10月31日）	
	金額(百万円)	構成比%	金額(百万円)	構成比%	金額(百万円)	構成比%
（負債の部）						
Ⅰ 流動負債						
支払手形	117		18		－	
買掛金	488		332		241	
短期借入金	6,210		2,973		5,410	
一年内返済予定の長期借入金	6,402		3,355		5,284	
未払法人税等	3,797		103		1,049	
その他	1,671		1,228		1,363	
流動負債合計	18,686	27.0	8,011	14.9	13,348	20.9
Ⅱ 固定負債						
社債	1,500		－		1,500	
長期借入金	7,625		8,390		7,780	
退職給付引当金	5,158		5,024		5,176	
役員退職慰労引当金	377		－		390	
繰延税金負債	－		124		－	
再評価に係る繰延税金負債	1,417		1,351		1,417	
その他	0		6		6	
固定負債合計	16,079	23.3	14,897	27.8	16,271	25.4
負債合計	34,766	50.3	22,909	42.7	29,620	46.3
（純資産の部）						
Ⅰ 株主資本						
資本金	16,664	24.1	16,664	31.0	16,664	26.0
資本剰余金	16,361	23.7	16,211	30.2	16,212	25.4
利益剰余金	△ 138	△ 0.2	△2,548	△ 4.7	681	1.1
自己株式	△ 205	△ 0.3	△ 789	△ 1.5	△ 788	△ 1.2
株主資本合計	32,682	47.3	29,539	55.0	32,770	51.3
Ⅱ 評価・換算差額等						
その他有価証券評価差額金	379	0.5	50	0.1	246	0.4
土地再評価差額金	1,287	1.9	1,190	2.2	1,287	2.0
評価・換算差額金等合計	1,666	2.4	1,240	2.3	1,533	2.4
純資産合計	34,348	49.7	30,780	57.3	34,303	53.7
負債純資産合計	69,115	100.0	53,689	100.0	63,924	100.0

２０．21ページ　「５．中間個別財務諸表」「(2)中間損益計算書」

【訂正前】

	前中間会計期間 （平成18年11月 1日 平成19年４月30日）		当中間会計期間 （平成19年11月 1日 平成20年４月30日）		前事業年度の 要約損益計算書 （平成18年11月 1日 平成19年10月31日）	
	金額(百万円)	百分比%	金額(百万円)	百分比%	金額(百万円)	百分比%
Ⅰ 売上高	13,935	100.0	15,171	100.0	28,641	100.0
Ⅱ 売上原価	7,460	53.5	9,057	59.7	15,777	55.1
売上総利益	6,474	46.5	6,114	40.3	12,863	44.9
Ⅲ 販売費及び一般管理費	6,110	43.9	6,011	39.6	12,309	43.0
営業利益	364	2.6	102	0.7	553	1.9
Ⅳ 営業外収益	502	3.7	361	2.3	619	2.2
Ⅴ 営業外費用	594	4.3	489	3.2	943	3.3
経常利益又は経常損失(△)	273	2.0	△ 25	△ 0.2	230	0.8
Ⅵ 特別利益	9,988	71.7	579	3.8	10,170	35.5
Ⅶ 特別損失	11,228	80.6	262	1.7	12,200	42.6
税引前中間純利益又は税引前中間(当期)純損失(△)	△ 966	△ 6.9	290	1.9	△ 1,799	△ 6.3
法人税、住民税及び事業税	3,717	26.7	△ 6	△ 0.0	1,131	3.9
法人税等調整額	△ 1,990	△14.3	2,911	19.1	△ 1,057	△ 3.7
中間(当期)純損失(△)	△ 2,693	△19.3	△ 2,614	△17.2	△ 1,873	△ 6.5

【訂正後】

	前中間会計期間 （平成18年11月 1日 平成19年４月30日）		当中間会計期間 （平成19年11月 1日 平成20年４月30日）		前事業年度の 要約損益計算書 （平成18年11月 1日 平成19年10月31日）	
	金額(百万円)	百分比%	金額(百万円)	百分比%	金額(百万円)	百分比%
Ⅰ 売上高	13,935	100.0	15,171	100.0	28,641	100.0
Ⅱ 売上原価	7,460	53.5	9,057	59.7	15,777	55.1
売上総利益	6,474	46.5	6,114	40.3	12,863	44.9
Ⅲ 販売費及び一般管理費	6,110	43.9	6,011	39.6	12,309	43.0
営業利益	364	2.6	102	0.7	553	1.9
Ⅳ 営業外収益	502	3.7	361	2.3	619	2.2
Ⅴ 営業外費用	594	4.3	489	3.2	943	3.3
経常利益又は経常損失(△)	273	2.0	△ 25	△ 0.2	230	0.8
Ⅵ 特別利益	9,988	71.7	579	3.8	10,170	35.5
Ⅶ 特別損失	11,228	80.6	717	4.7	12,200	42.6
税引前中間(当期)純損失(△)	△ 966	△ 6.9	△ 164	△ 1.1	△ 1,799	△ 6.3
法人税、住民税及び事業税	3,717	26.7	△ 6	△ 0.0	1,131	3.9
法人税等調整額	△ 1,990	△14.3	3,025	19.9	△ 1,057	△ 3.7
中間(当期)純損失(△)	△ 2,693	△19.3	△ 3,182	△21.0	△ 1,873	△ 6.5

２１．22ページ　「５．中間個別財務諸表」「(3)中間株主資本等変動計算書」

【訂正前】

(3)中間株主資本等変動計算書

当中間会計期間（自 平成19年11月1日　至 平成20年4月30日）　（単位：百万円）

	株主資本									評価・換算差額金等			純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額金等合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	その他利益剰余金									
				圧縮記帳積立金	中間配当積立金	別途積立金	繰越利益剰余金						
平成19年10月31日残高	16,664	4,361	11,851	132	10	2,280	△1,741	△788	32,770	246	1,287	1,533	34,303
中間会計期間中の変動額													
剰余金の配当(期末)							△144		△144				△144
中間純損失(△)							△2,614		△2,614				△2.614
自己株式の取得								△0	△0				△0
自己株式の処分			△0					－	△0				△0
土地再評価差額金取崩							37		37				37
別途積立金の取崩						△2,280	2,280						
株主資本以外の項目の中間会計期間中変動額(純額)										△195	△37	△232	△232
中間会計期間中の変動額合計	－	－	△0	－	－	△2,280	△440	△0	△2,722	△195	△37	△232	△2,954
平成20年4月30日残高	16,664	4,361	11,850	132	10	－	△2,182	△789	30,048	50	1,249	1,300	31,348

【訂正後】

(3)中間株主資本等変動計算書

当中間会計期間（自 平成19年11月1日　至 平成20年4月30日）　（単位：百万円）

	株主資本									評価・換算差額金等			純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額金等合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	その他利益剰余金									
				圧縮記帳積立金	中間配当積立金	別途積立金	繰越利益剰余金						
平成19年10月31日残高	16,664	4,361	11,851	132	10	2,280	△1,741	△788	32,770	246	1,287	1,533	34,303
中間会計期間中の変動額													
剰余金の配当(期末)							△144		△144				△144
中間純損失(△)							△3,182		△3,182				△3,182
自己株式の取得								△2	△2				△2
自己株式の処分			△0					2	1				1
土地再評価差額金取崩							96		96				96
別途積立金の取崩						△2,280	2,280						
株主資本以外の項目の中間会計期間中変動額(純額)										△195	△96	△292	△292
中間会計期間中の変動額合計	－	－	△0	－	－	△2,280	△949	△0	△3,231	△195	△96	△292	△3,523
平成20年4月30日残高	16,664	4,361	11,850	132	10	－	△2,691	△789	29,539	50	1,190	1,240	30,780

２２．24ページ　継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況

【追加前】

当社は、過去３期及び当中間会計期間において当期純損失の計上しております。そのことに起因して平成20年年初から多くの取引金融機関から資金提供や借入金の借換について、対応を受けられない状態が続き、当中間会計期間末まで仕入の抑制や資産の売却など種々の自助努力により資金繰りを行ってまいりました。しかしながら今後においても借入金の約定弁済が続き、手許流動性も薄く、引続き継続企業の前提に関する重要な疑義が存在しております。

当社は、当該状況を解消すべく、引続き仕入の削減、遊休不動産並びに有価証券その他債権の流動化等により必要な資金の確保に努めております。また、販売部門・生産部門間の商品開発及び商品情報の意思疎通の改善、養殖部門の独立採算強化、国際部門のさらなる充実、不採算店舗の整理と新規出店及びリニューアル、販売費及び一般管理費と生産コストの削減等の経営構造改革を推進しております。

さらに、このような対応と経営構造改革につき取引金融機関のご理解を得て、今後の継続的なご支援を要請いたしております。

中間財務諸表は継続企業を前提として作成されており、このような重要な疑義の影響を財務諸表には反映しておりません。

【追加後】

当社は、過去３期及び当中間会計期間において当期純損失の計上しております。そのことに起因して平成20年年初から多くの取引金融機関から資金提供や借入金の借換について、対応を受けられない状態が続き、当中間会計期間末まで仕入の抑制や資産の売却など種々の自助努力により資金繰りを行ってまいりました。しかしながら今後においても借入金の約定弁済が続き、手許流動性も薄く、加えて当中間会計期間末における連結及び単体の自己資本額が借入金のうち長期借入金2,620百万円の財務制限条項に抵触することになり、引続き継続企業の前提に関する重要な疑義が存在しております。

当社は、当該状況を解消すべく、引続き仕入の削減、遊休不動産並びに有価証券その他債権の流動化等により必要な資金の確保に努めております。また、販売部門・生産部門間の商品開発及び商品情報の意思疎通の改善、養殖部門の独立採算強化、国際部門のさらなる充実、不採算店舗の整理と新規出店及びリニューアル、販売費及び一般管理費と生産コストの削減等の経営構造改革を推進しております。

さらに、このような対応と経営構造改革につき取引金融機関のご理解を得て、併せて、借入金の借入先金融機関と期限の利益喪失の免除について協議を行うとともに、今後の継続的なご支援を要請いたしております。

中間財務諸表は継続企業を前提として作成されており、このような重要な疑義の影響を財務諸表には反映しておりません。

２３．25ページ　「注記事項」「②中間貸借対照表の注記」

【追加前】

②中間貸借対照表の注記

	(当中間期)	(前中間期)	(前　　期)
1.有形固定資産の減価償却累計額	14,754百万円	14,414百万円	14,575百万円
2.保証債務	360百万円	418百万円	380百万円

3.財務制限条項

借入金のうち10,110百万円には、財務制限条項がついており、下記の条項に抵触した場合、該当する借入先に対し一括返済することになっております。（複数ある場合は、条件の厳しい方を記載しております。）

(1)連結又は単体が経常損失となった場合(中間期を除く)
(2)単体の自己資本額が、31,000百万円を下回った場合
(3)連結の自己資本額が、30,500百万円を下回った場合
(4)連結又は単体のネット有利子負債比率（有利子負債から現金及び預金を控除した額の資本合計金額に対する比率）が0.7倍を上回った場合(中間期を除く)
(5)連結の期末たな卸資産額が、平成20年10月期末31,000百万円、平成21年10月期末30,000百万円を上回った場合

単位未満は切り捨てて表示しております。

【追加後】

②中間貸借対照表の注記

	(当中間期)	(前中間期)	(前　　期)
1.有形固定資産の減価償却累計額	14,754百万円	14,414百万円	14,575百万円
2.保証債務	360百万円	418百万円	380百万円

3.財務制限条項

借入金のうち10,110百万円には、財務制限条項がついており、下記の条項に抵触した場合、該当する借入先に対し一括返済することになっております。（複数ある場合は、条件の厳しい方を記載しております。）

(1)連結又は単体が経常損失となった場合(中間期を除く)
(2)単体の自己資本額が、31,000百万円を下回った場合
(3)連結の自己資本額が、30,500百万円を下回った場合
(4)連結又は単体のネット有利子負債比率（有利子負債から現金及び預金を控除した額の資本合計金額に対する比率）が0.7倍を上回った場合(中間期を除く)
(5)連結の期末たな卸資産額が、平成20年10月期末31,000百万円、平成21年10月期末30,000百万円を上回った場合

（追加情報）当中間会計期間末において連結の自己資本額が300億14百万円及び単体の自己資本額が307億80百万円となったため、財務制限条項に抵触することとなりました。なお、借入金の借入先金融機関と期限の利益喪失の免除について協議を行っております。

単位未満は切り捨てて表示しております。

２４．25ページ　「注記事項」「③中間損益計算書の注記」

【訂正前】

③中間損益計算書の注記

減損損失

当中間期において、以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

(場　所)	(用　途)	(種類)	(減 損 損 失)
神戸市中央区	遊休資産	土地等	129百万円

単位未満は切り捨てて表示しております。

【訂正後】

③中間損益計算書の注記

減損損失

当中間期において、以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

(場　所)	(用　途)	(種類)	(減 損 損 失)
神戸市中央区	遊休資産	土地等	584百万円

単位未満は切り捨てて表示しております。

以　上